

## 施策を構成する事業評価

No.	18	担当課	社会教育課
-----	----	-----	-------

## 1. 施策名

基本目標	2	健康で元気に暮らせるまち【保健・福祉・医療・社会教育】
政策名	7	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施策名	1	鑑賞機会の提供に努めます

## 2. 重点事業

事業名(中分類)	なし						予算事業番号 (予算事業名)						
事業指標	現状値 H27	実績値									目標値 R7	達成 状況(%)	
		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7			
事業概要													
取組内容・結果等(D)													
課題・問題点等(C)													
今後の方向性(A)													

## 3. 基本事業

事業名(中分類)	文化会館アエル指定管理者との連携	予算事業番号 (予算事業名)	10.5.7.110112(文化会館事業振興費)
事業概要	・民間活力を活用し、菊川文化会館アエルの運営・管理について、指定管理者制度を継続し、指定管理者のノウハウを活かした、より質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供する。		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アエル自主事業の開催件数は17件、入場者数は17,026人であった。また、自主公演事業目標動員数16,950人に対して100.4%の入場率となった。</li> <li>・平成30年度に2月から3月にかけて特定天井改修工事のため大ホール・小ホールの貸館を休止したが、令和元年度の利用において、前年度の休館による影響は認められなかった。</li> <li>・令和元年度は工事により1週間休館したが、大きな影響はなかった。</li> <li>・アエルの利用促進、運営等を審議するアエル運営委員会を年2回開催した。(通常3回だが、コロナウイルス対策のため第3回は書面による通知とした。)</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の企画立案は指定管理者が請け負っており、公演内容や計画立案に際して月例報告等で相談や助言を行っている。助言に際しては、行政から過大な内容や計画とならないよう配慮が求められる。</li> <li>・優れた芸術文化の鑑賞機会の提供と文化の育成・継承・発信をアエル指定管理者の運営方針に掲げ、子どもから大人まで広く芸術文化に触れられる様々な内容の公演を計画し、実施している。そのため、集客に苦勞する事業もある。</li> <li>・令和2年度中に次期指定管理者の選定をすすめる必要がある。</li> </ul>		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者と行政(社会教育課)との連携を密にし、多くの市民が芸術文化に触れられるよう各種公演事業を通じて鑑賞機会の提供を進める。またアエル運営委員会の意見を参考により充実した事業が開催できるよう進める。</li> <li>・令和3年2月末までに、次期指定管理者の選定を行う。</li> </ul>		

施策を構成する事業評価

No.	18	担当課	社会教育課
-----	----	-----	-------

1. 施策名

基本目標	2	健康で元気に暮らせるまち【保健・福祉・医療・社会教育】
政策名	7	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施策名	2	市民の文化・芸術活動を支援します

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)									
事業指標	現状値 H27	実績値									目標値 R7	達成 状況(%)
		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
事業概要												
取組内容・結果等(D)												
課題・問題点等(C)												
今後の方向性(A)												

3. 基本事業

事業名(中分類)	文化施設の適正な管理運営	予算事業番号 (予算事業名)	10.5.7.110114(文化会館整備事業費) 10.5.8.110134(公民館整備事業費)
事業概要	・文化会館アエルや中央公民館などの文化施設を、多くの市民に安心・安全に利用していただけるよう、計画的に施設整備を進める。		
取組内容・結果等(D)	・文化会館アエルの空調用中央監視装置更新工事・区画線引き直し・楽屋1空調更新・会議室空調更新・ブリッジ舗装修繕・砂利敷駐車場敷均し等を実施した。 ・アエルAEDリースが11月末で終了したため、更新し令和2年12月から令和6年11月末までのリース契約を締結した。		
課題・問題点等(C)	・文化会館アエルは平成4年3月に開館し27年が経過し、随所に経年劣化が見られ、各種設備の更新を必要とする。 ・中央公民館も開館から18年が経過し、劣化が徐々に出現している。両館とも計画的な改修計画が必要である。		
今後の方向性(A)	・文化会館アエルや中央公民館の設備更新には多額の費用を要するため、改修の年次計画を立て、施設の使用に支障をきたさず安心安全に利用できるよう、施設整備を進める。 ・令和2年度は文化会館アエルの非常用放送設備更新、大ホール壁面改修工事設計委託等を実施する。		

事業名(中分類)	文化団体との連携・支援事業	予算事業番号 (予算事業名)	10.5.4.110098(芸術文化事業振興費) 10.5.4.110100(文化・顕彰活動支援費)
事業概要	・文化協会を引き続き支援するとともに、中央公民館や地区センター等で活動している文化団体との連携を図り、文化活動を更に発展させる。 ・地域の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代まで守り伝えられてきた地域文化財の活動団体に支援を行い、後世に継承していく。		
取組内容・結果等(D)	・大頭龍神楽の伝承・保存活動を行っている大頭龍神楽保存会、民具や収蔵品の保存管理などの運営を行っている内田郷土資料館、山西郷土資料館、江戸時代の国学者栗田土満の保存、顕彰活動を行っている団体に補助金による支援を行った。		
課題・問題点等(C)	・地域文化財活動において、後世に伝えていく人材不足により活動に支障が生じてきている。後継者の育成が必要となっている。		
今後の方向性(A)	・地域の貴重な文化財の保存、継承を図るため引き続き支援を行う。		

施策を構成する事業評価

No.	18	担当課	社会教育課
-----	----	-----	-------

1. 施策名

基本目標	2	健康で元気に暮らせるまち【保健・福祉・医療・社会教育】
政策名	7	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施策名	3	文化財の保存・周知・活用を推進します

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし										予算事業番号 (予算事業名)		
事業指標	現状値 H27	実績値										目標値 R7	達成 状況(%)
		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7			
事業概要													
取組内容・結果等(D)													
課題・問題点等(C)													
今後の方向性(A)													

3. 基本事業

事業名(中分類)	埋蔵文化財発掘調査事業	予算事業番号 (予算事業名)	10.5.5.110103(市文化財保存管理整備事業費)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財包蔵地の有無や範囲を確認するための試掘調査や確認調査を実施し、その内容を広く周知するため成果を年報にまとめ公開する。</li> <li>開発等、土木工事を行う上で現状で保存を図ることができない埋蔵文化財について、その内容を記録にとどめるため発掘調査を実施し、その成果を報告書にまとめ、内容を広く周知するとともに公開活用を図る。</li> </ul>		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共事業及び民間の開発行為に伴う埋蔵文化財に関するデータ収集のため、試掘確認調査を21件実施した。また、文化財年報(第12号)を刊行した。</li> <li>民間開発の常葉菊川中・高校の校舎建て替えに伴い、埋蔵文化財包蔵地内の高田ヶ原遺跡の本発掘調査1件を実施した。</li> <li>過年度に発掘調査を行った下田遺跡、木舟・御門前遺跡の報告書を刊行した。また、政所本屋敷遺跡の出土品と記録類(図面・写真)の整理を行った。</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財包蔵地内の開発に伴い、埋蔵文化財の遺構等の確認など文化財保護法の届出の判断基準を得るため、試掘・確認調査を実施している。開発者の事業計画の遅れによる文化財保護法の届出が遅れることがあり、開発者等への理解と協力を求める必要がある。</li> <li>本発掘調査について、開発者との協議に期間がかかるため発掘調査の調査期間等の調整が必要となる。</li> <li>過年度に実施した遺跡発掘調査の報告書を刊行していく必要がある。</li> </ul>		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発に伴い試掘・確認調査が必要な場合は、調査の実施時期など開発者と密に調整を図り、埋蔵文化財を適切に保護する。</li> <li>本発掘調査については、原因者(開発事業者)と協議しながら引き続き、高田ヶ原遺跡の発掘調査を行う。</li> <li>過年度に行った発掘調査の出土品、記録類を整理し、平成29・30年度に発掘調査を実施した庚申塚古墳について、令和2年度に報告書刊行する。</li> </ul>		

事業名(中分類)	文化財に関する情報発信事業	予算事業番号 (予算事業名)	10.5.5.110868(遺跡発掘調査総務費)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財及び埋蔵文化財センターに関する情報をセンター広報紙「どきどき通信」により発信し、市民への情報提供と埋蔵文化財の活用を図る。</li> </ul>		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月にどきどき通信9号、12月に同10号を4000部刊行し、市内小・中学校等への配布、市役所・図書館等への配架を行った。</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>小、中学校や図書館等への公共施設にどきどき通信を配架しているが、市民に十分な文化財に関する啓発につながっていない状況である。</li> <li>文化財に興味をもっていただくよう写真等の掲載を工夫する。</li> </ul>		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、どきどき通信(年2回)を発行し、地区センターや市内公共施設の配布部数、配架において市民の目に届きやすい場所に配置するなど工夫する。</li> <li>埋蔵文化財に限らず市内の文化財に関する記事をどきどき通信に掲載する。</li> <li>どきどきメールについて、一般の方に認知されていないので、企画展示におけるパンフレット等に周知を図る。</li> </ul>		

事業管理シート(施策)

基本目標	2	健康で元気に暮らせるまち【保健・福祉・医療・社会教育】
政策名	7	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり
施策名	3	文化財の保存・周知・活用を推進します

事業名(中分類)	文化財の保護・活用事業	予算事業番号 (予算事業名)	10.5.4.110099(文化財保護費) 10.5.5.110103(市文化財保存管理整備事業費) 10.5.5.110143(菊川城館遺跡群整備事業費)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の保護・調査・活用等の指導、助言を得るため文化財保護審議会を開催する。</li> <li>指定文化財の環境整備及び国重要文化財建造物の維持管理事業を行い、文化財の適切な保護を図る。</li> <li>国史跡菊川城館遺跡群(高田大屋敷遺跡・横地氏城館跡)の保存、活用に向けて、整備委員会を開催し基本構想の策定を行う。</li> <li>歴史文化に触れ合うことを目的に、伝統工芸の「焼きびなづり」や「土器づくり」等を体験する「どきどきフェスティバル」を開催する。また、要望により出前行政講座を開催し、文化財の周知普及を図る。</li> </ul>		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国史跡菊川城館遺跡群(高田大屋敷遺跡・横地氏城館跡)及び県史跡舟久保古墳、市史跡大徳寺古墳の維持管理を実施した。また、国重要文化財黒田家住宅の庭園の管理、消防防災設備の点検、文化財防火訓練など、文化財建造物の保存に努めた。</li> <li>菊川城館遺跡群の整備基本構想策定に向けて、整備委員会を開催し意見聴取を行った。</li> <li>どきどきフェスティバルを7月21日、8月4日に開催し、小学生高学年対象の「焼きびなづり」に9名、小学生低学年対象の「土器づくり」に15名参加され、文化財の歴史や伝統工芸の伝承を図った。</li> <li>出前講座について、5団体から依頼があり148名の方が講座に参加した。</li> <li>中央公民館展示室で、「弥生時代のつば10選」「菊川市誕生と15周年の文化財」「菊川市の城館」と題し3回の特集展示を開催した。また、「どきどきクイズスタンプラリー」「菊川市の城べつ3を歩こう」を企画し、市内外の方に文化財に触れ合う機会を創出し、活用を図ることができた。</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>菊川城館遺跡群の整備計画策定に向けて、横地城跡文化財保存会等と協議を行い、整備委員会の各委員の意見を参考に計画策定を進めていく。</li> <li>今後の整備基本構想や整備基本計画の策定に向けて、遅滞なく準備・調整を進める必要がある。</li> <li>菊川城館遺跡群の保存、活用にあたっては、地元横地城跡文化財保存会など体制、人材確保も検討課題になる。</li> </ul>		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>菊川城館遺跡群について、令和2年度も整備委員会を開催し、整備基本構想を完了させるとともに県や整備委員会等の指導を受けながら、整備基本計画の策定を進めていく。</li> <li>保存会の会員について、現状を把握するとともに横地城跡文化財保存会の協力依頼し、対応を検討する。</li> <li>伝統文化の継承及び埋蔵文化財の普及活用を図るため、どきどきフェスティバルを継続する。</li> <li>文化財の周知活用を図るため、引き続き中央公民館での企画展示を継続する。</li> </ul>		

事業名(中分類)	関口隆吉氏銅像建立事業	予算事業番号 (予算事業名)	10.5.4.110100(文化・顕彰活動支援費)
事業概要	市制15周年記念事業として、郷土ゆかりの偉人初代静岡県知事「関口隆吉」氏の銅像制作及び除幕式、講演会を実施し、関口氏の功績に対する顕彰を行います。		
取組内容・結果等(D)	<p>令和元年11月16日、中央公民館多目的ホールにて、「関口隆吉の明治維新と国づくり」と題し、第一部に国立歴史民俗博物館、総合研究大学院大学教授の樋口雄彦氏による講演、第二部に元常葉大学の天野先生をコーディネーターに講演会講師の樋口先生、関口隆吉いとこ会の八木氏、関口隆吉遺徳顕彰会の鈴木氏をパネラーに迎え、シンポジウムを開催した。約160人の参加者があった。</p> <p>令和2年1月17日に総合保健福祉センター「ぶらざけやき」及び菊川駅前にて、関口隆吉氏の銅像除幕式を挙行政した。</p>		
課題・問題点等(C)	初代静岡県知事の関口隆吉氏について、駅前に銅像を建立したが市民に広く周知されていない。		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>関口隆吉氏の顕彰を目的に銅像建立されている菊川駅前から月岡の顕彰碑までの文化財ウォーキングを実施する。</li> <li>保存会の会員について、現状を把握するとともに横地城跡文化財保存会の協力依頼し、対応を検討する。</li> <li>出前行政講座に関口隆吉氏を知っていただくよう新規講座を開設する。</li> </ul>		